

経費支出管理表

記載例

本例は、課税事業者の場合を記載しています。
課税事業者は「実際の支出金額のうち補助対象経費として計上できる額」を消費税抜きの金額で計上してください。なお、免税事業者および簡易課税事業者は、消費税込の金額を計上することも可能です。

1. 事業者名 : 株式会社〇〇商店

2. 番号 : 9999999999

* 交付決定通知の左上に記した10ケタの番号を記入してください

3. 交付決定日 : 平成29年3月17日

* 交付決定通知書右上に記した日付を記入してください

4. 事業者区分 : 課税事業者

* 「課税事業者」「免税事業者」「簡易課税事業者」のいずれに該当するか選択します。

* 本支出管理表は、実績報告書や経費支出に係る証ひょう書類送付する際に、あわせてご提出をお願いします。

また、送付する際には必ず証ひょう番号ごとに整理してください。

(証ひょう番号)
* 「交
(ただ
* 本工

普段の経理ではなく、応募時に「税抜」を選択している方は、税抜金額を記入してください。(途中変更はできません)
また、支払金額に対象外のものが混ざって引いてください。

度整理をご依頼することがあります
に支払(原則銀行振込、あるいは
が交付決定後であれば、補助対
、経費支出管理表と支出内訳書

プルダウンで選択します。

1つの取引で複数の品を購入する場合には、1つの証ひょう番号にまとめて計上できます。(証ひょう番号をイスとテーブルで分ける必要はありません。)

証ひょう番号	費目	実際の支出金額 (消費税込額)	実際の支出金額のうち 補助対象経費として 計上できる額	発注・申込・契約日	支払日	支払先	支出内容
1	1. 機械装置等費	216,000	200,000	平成29年5月28日	平成29年7月28日	A家具店	・テラス用のイス4台(162,000円)・テーブル1台(54,000円) ※店頭にて購入した。
2	2. 広報費	108,000	50,000	平成29年8月3日	平成29年9月30日	B印刷(株)	新商品の宣伝チラシ 1,000枚発注し、500枚を補助事業期間中に配布。税抜金額の算出方法は以下のとおり。 108,000円÷1.08=100,000円 100,000円÷1,000枚=100円/枚 500枚×100円/枚=50,000円を補助対象経費として計上。 【※按分計算が必要な場合には上のように計算方法を記載してください。】
3	2. 広報費	129,600	20,000	平成29年9月1日	平成29年9月25日	C出版	・雑誌Cへの新商品の広告掲載 12か月契約を締結し、129,600円を支払ったもののうち、補助対象期間となる9月分、10月分の広告費(税抜20,000円)のみを計上。
4	4. 旅費	20,740	19,204	平成29年9月2日	平成29年9月2日	D鉄道(株)	交通費〇〇駅⇄□□駅 (往復、1名分) 消費税 20,740÷1.08×0.08=1,536円 税抜金額 20,740-1,536=19,204円
5	5. 開発費	10,800	10,000	平成29年9月4日	平成29年9月30日	(株)E食品	・新商品試作用の材料10kg(全て消費したため購入額全額を補助対象経費として計上。詳細は、受払簿を参照。)
6	9. 専門家謝金	34,800	32,223	平成29年3月1日 × 平成29年9月7日 ○	平成30年1月5日 × 平成29年9月17日 ○	Fコンサルティング(株)	・新商品のブランド構築についての指導、助言 ※法人への支払い 謝金単価について内規等の定めがないため、国の支給基準に基づき以下のとおり算出。 3時間×11,600円/時間=34,800円 消費税額:34,800÷1.08×0.08=2,577円補助対象経費額: 34,800-2,577=32,223円
7				交付決定通知書の日付よりも前に、発注・申込・契約を行った経費支出は補助対象外ですので、ご注意ください。			
8							「実際の支出金額」から、どのように「補助対象経費として計上できる額」を算出したのか、わかるようにご記入ください。
9				補助事業の実施期限までに支払いが終わらない経費支出は補助対象外です。支払方法等の詳細については、「補助事業の手引き」をご覧ください。			
10							
合計額		519,940	331,427				